

『ありなれ』(第1～56号) 総目次

松重 充浩

本稿は、「安東会」の会誌『ありなれ』の第1号(1956年)から第56号(2012年)までの総目次である。底本には、国立国会図書館所蔵本(第1・3～55号)と、「安東会」提供本(第2・56号)を使用した。

「安東会」は、1956年4月に「嘗ての安東を背景とする恩顧知友、同住同人、互に親睦と互助を計り友愛と共栄を念願して」(『ありなれ』第1号、2頁)発足し、『ありなれ』は、その会誌として現在も刊行が継続している年刊誌である。「安東会」と『ありなれ』に関する詳細な紹介と解題は、本誌次号に掲載予定の同会世話人会代表岡田和裕氏の筆に譲ることとして、以下では、『ありなれ』の特徴を、歴史学研究という領域を特に意識しつつ、次の2点にしぼって略述し、本総目録の「鏡」としておきたい。

第1点は、『ありなれ』の戦前・戦中から敗戦に至る「安東」(現中華人民共和国遼寧省丹東市)に関する歴史資料としての位置付けについてである。『ありなれ』には、現地で生活していた方々の記憶を綴った作品、地図や写真、安東在住時の所在地や職業が記された名簿などの、様々な情報が満載されている。これらの情報には、単に公的な記録や刊行物が示す事実を補填することにとどまらない、それらの記録や刊行物では等閑視されがちな当該期日本人の生活実態を浮かびあがらせる上で必要となる情報が包含されている。このことは、『ありなれ』が現地の歴史像を再構成していく上で貴重な歴史資料の宝庫であるという特徴を端的に示すものとなっていると言えよう。

第2点は、「安東」という記憶が包含する「今日」的意義についてである。『ありなれ』に掲載された様々な情報が持つ含意は、前述した戦前から引き揚げに至る「過去」の歴史的資料ということのみにとどまるものではない。なぜなら、それらの情報には、それらをそこに残そうとした方々の戦後の歩みが刻み込まれており、「安東」がその時々を持った「今日」的意義が包含されているからである。その意味で、『ありなれ』は、「安東」の記憶を通じて、その時々 of 日本社会のありようを、戦前から引き揚げに至る所謂「外地」日本人たちの記憶が現実の日本社会の中で持ち得た役割の実相と共に、明らかにしていく上で好個な事例を提供する資料ともなっているのである。

最後となったが、本総目次作成にあたって、安東会と岡田和裕氏から多大なご高配を頂戴したことに、心から感謝申し上げたい。安東会からは、国会図書館所蔵では欠本となっており、今や稀覯本となっている『ありなれ』第2号をご提供頂いた。また、岡田和裕氏からは、近年の『ありなれ』をご提供頂くと共に、安東会との連絡の労をとって頂いた。安東会と岡田和裕氏のご高配がなければ、本総目次は掲載できなかった。記して深甚なる感謝を表する次第である。

(まつしげ みつひろ：日本大学文理学部)

号数	発行年月日※	記事タイトル	著者
1	1956/5/1	安東会にて	板津直純詠
		安東会発足の辞	福田菊次郎
		役員	
		会員名■	
		編集後記	
		お知らせ	
2	1957/10/1	詠歌	河本幸村
		第二回安東会大会挨拶	福田菊次郎
		役員	
		第二回安東会大会、次第	
		安東の沿革に関する資料蒐集に就て：座談会	瀬之口藤太郎、福田菊次郎、小島劔一、富永徳藏、佐藤誠一、一柳二郎
		思い出	影山常三郎
		思い出すこと	吉竹博愛
		鴨緑江氷上通過の思い出	板純直純
		歌	伊藤八重子
		歌	平井時枝
		懐かしき人々	黒田重治
		思い出すままに	小島劔一
		記憶をたどりて	一柳二郎
		会員便り	
		東京・安東会員名簿	
		編集後記	
3	1958/12/1	第三回安東会・慰霊祭	
		回想記	瀬之口藤太郎
		思い出の満洲情緒十句	大西康朝
		安東の油房について	金井昭道
		安東の土地問題	鬼塚金衛
		てがみ	大西助治
		“瀬之口翁夜話”	瀬之口藤太郎
		安東の歌	来栖中翁
		第三回安東会に列して	伊達八重子、来栖健助、板津直純
		所感あれこれ	竹本精一
		会員消息	
		終戦後の満洲と安東地区	黒田正七郎
		郷愁	一柳二郎
		会員だより	
		会員名簿	
		本会の役員	

		編集後記	
		口絵写真	醍醐行男撮影
		表紙・カット	佐藤巧（元安中・高女教諭）
4	1959/12/1	第四回安東大会の記	福田菊次郎
		増上寺大会によせて	一柳二郎
		会員消息	
		第四回安東大会に出席して	木谷喜一
		全国供養行脚の藤田老	藤田巖
		雑感	原内浅治郎
		北九州通信	甲木シマ
		皇太子さまの御成婚を寿ぎ奉りて	入江種正
		九州安東会開催	黒田正七郎
		ありなれ文芸	来栖中翁、平井時枝、入江種正
		恵美須丸遭難・四百九十五名死亡の記	松岡信男
		会員だより	
		会員名簿	
		東京安東会役員	
		編集後記	
		口絵写真	醍醐行男撮影
		カット	花房千秋
		【備考】表紙並に目次上の写真は日本テレビ提供（風雪二十年より）	
5	1960/12/1	第五回安東会大会の記	
		関西安東会発会について	村上真次郎、原田忠次
		安東会九州支部大会について	山田武知
		故瀬之口翁を悼みて	福田菊次郎
		物故者御芳名	
		安東の思い出	石丸三郎
		関西安東会発会式に臨みて	足立宗詮
		小学生のころ	永野公夫
		雑感	田中博
		俳句	板津直純
		短信一束	
		ありなれ文芸	
		記録文学「民衆裁判」（上）	福田晴夫
		会員だより	
		十月二十九日（土）の日記	平井席二
		短歌	故植栗綾子
		基金寄附者ご芳名	

		安東会会員名簿	
		安東会東京本部役員	
		安東会東京本部・地方 支部連絡所	
		編集後記	
		【備考】安東会大会の写真は醍醐行 男氏撮影・表紙並びに本文中の安 東の風景写真は元安東機関区に勤 めておられた鳥越末吉氏提供のも のです。	
6	1962/1/1	引揚者実記「終戦と安 東」(1)	
		会計報告・お願い	
		第六回安東会大会の記	福田菊次郎
		父の死	来栖琴子
		雑感	木村武男
		怪我と施術	小林清人
		安東鳥取県人引揚の記	村山真治
		てがみ	吉村公利、 入江種正
		ありなれ文芸	
		短信一束	
		会員だより	
		記録文学「民衆裁判」 (中)	福田晴夫
		安東会会員名簿(新人 会・移動・訂正)	
		基金ご寄附者芳名	
		物故者御名	
		安東会会則	
		安東会東京本部役員	
		安東会東京本部・地方 支部連絡所	
		編集後記	
		【備考】表紙並びに本文の安東風景写 真は鳥越末吉、秋岡鹿治両氏提供 のものです。安東会大会の写真は 醍醐行男、杉原一男両氏撮影。	
7	1963/1/1	引揚者実記「終戦と安 東」(2)	
		会計報告	
		第七回安東会大会の記	福田菊次郎
		詩と川柳	天川克己、 林千代子
		第三回九州支部大会	黒田正七郎
		副会長一柳二郎氏を悼 む	
		会員慶弔	
		安東会大会に出席して	天川克己
		小学生の頃の思い出	永野公夫
		子供も嫁ぎ孫もでき	本村源蔵
		感慨無量です	井上信義
		ありなれの岸壁に佇み て	竹尾一郎

		会員消息	
		会員だより	
		記録文学「民衆裁判」 (下)	福田晴夫
		俳句	松末あい子
		短信一束	
		基金ご寄附者芳名	
		短歌	入江種正
		安東会会員名簿	
		安東会東京本部役員	
		安東会東京本部・地方 支部連絡所等	
		編集後記	
8	1964/1/1	引揚者実記「終戦と安 東」(3)	
		第八回安東会大会の記	福田菊次郎
		会計報告	
		第四回関西安東会記	石原一雄
		第四回九州支部大会記	黒田正七郎
		長老・影山常三郎翁を 悼む	
		会員訃報	
		小唄界の元老・和田小 伊都師逝去	
		安東脱出の記	田川賢蔵
		東炊子獄中の思い出	土井静雄
		近況あれやこれ	向後政義
		伊藤社長のことども	中村安宏
		安東の思い出	小池政吉
		安東!!安東!!安東!!	杉原忠治郎
		ありなれで元気に	小田虎喜
		会員消息	
		短信一束	
		基金ご寄附者芳名	
		川柳詩	東田晩鳥
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		安東会会則	
		安東会東京本部役員	
		安東会東京本部・地方 支部連絡所	
		編集後記	
9	1965/3/1	引揚者実記「終戦と安 東」(3)	
		第九回東京安東会大会 の記	福田菊次郎
		第八期東京安東会会計 報告	
		第五回関西安東会大会 の記	石原一雄
		第五回九州支部大会の 記	黒田正七郎

		第五回関西安東会大会を終って	尾上一美
		懐かしの校歌集	
		東京安東会「旅行会」誕生	鴨狩一夫
		会員計報	
		俳句	管沼あい子
		短歌 安東懐古	入江種正
		短歌 ソリの思い出他	高田静
		随想	米田正文
		ミサヲの死について	伊藤与次
		第九回安東会大会に列席して	田中博
		ありなれを読みて	竹本精一
		故郷安東の思い出	杉原忠治郎
		会員消息	
		短歌	土屋重利
		短信一束	
		基金ご寄附者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		安東会東京本部役員・地方支部連絡所	
		編集後記	
10	1966/3	安東会十周年を迎えて	福田菊次郎
		引揚者実記「終戦と安東」(5)	
		短歌「満洲の思い出」	福田晴夫
		終戦二十周年満蒙大会開催	
		安東会十周年大会の記	
		第九期東京安東会会計報告	
		第六回関西安東会の記	伴和憲
		東京安東会旅行の記	鴨狩一夫
		康燦瑛さんに感謝の意を表す	
		大原清逸翁の逝去を悼む	
		花房ハルノ刀自を偲ぶ	福田菊次郎
		随想	佐藤誠一
		追想	岡田六郎
		随筆・我が道	佐倉啄二
		ありなれ文芸(俳句・川柳)	
		随筆・父雄次郎	和田鎮江
		会員消息	
		基金ご寄附者芳名	
		会員計報	
		二島国助さんの歌米旅行	
		会員だより	
		安東会会員名簿	

11	1967/4	安東会会則	
		安東会東京本部役員・地方支部連絡所	
		編集後記	
		引揚者実記「終戦と安東」(6)	
		第十一回安東会大会の記	福田菊次郎
		初の名古屋大会・第十期安東会会計報告	
		第七回関西安東会の記	中山緑子
		第七回九州支部大会の記	原田治己
		西伊豆・下賀茂への旅行記	鴨狩一夫
		近況	川俣篤
		文化大革命の中国見聞記	一瀬輝雄
		父・雄次郎(2)	和田鎮江
		母逝く-民族と魂の詩	福田亮太
		思い出は遠く	田中静
		追想あれやこれや	小田虎喜
		ありなれを見て	岡田六郎
		身辺雑記	入江種正
		一筆啓上	竹本精一
		在外財産問題について	佐藤誠一
		会員消息	
		ありなれ文芸	
		福田タマ夫人を偲ぶ	佐藤誠一
		会員計報	
		基金ご寄附者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		尋ね人・リンコのお母さん	
		安東会本部役員・地方支部連絡所・編集後記	
12	1968/4	引揚者実記「終戦と安東」(最終回)	
		第十一期安東会会計報告	
		第十二回安東会大会の記	福田菊次郎
		第八回関西安東会の記	石原一雄
		第八回九州支部大会の記	山田武知
		父・雄次郎(最終回)	和田鎮江
		目僑俘の記	村上正男
		吉田茂氏と父	村上亘
		遥かなる日遠い国(1)	福田亮太
		安東会旅行記	花房千秋
		箱根旅行に参加して	西村美智子
		ありなれ文芸	

		会員だより	
		会員消息	
		基金寄附者芳名	
		安東会会員名簿	
		会員計報	
		安東会本部役員	
		地方支部連絡所	
		編集後記	
13	1969/4	第十三回安東会大会の記	佐藤誠一
		第十二期安東会会計報告	
		第九回関西安東会の記	石原一雄
		第九回九州支部大会の記	藤田喜久雄
		関西安東会旅行会	伴和憲
		死線を越えて	安田誠治
		会員計報	
		階段上の青年	高橋数一
		はるかなる日、遠い国(2)	福田亮太
		旧き安東を偲んで	中村安宏
		昭和親交会など	重留意石
		恩師を迎えて	塚田幸雄
		大和校の同級生たち	田村清三郎
		忘れ得ぬ思い出	中川正子
		安中・高女合同同窓会の記	杉原一男
		ありなれ文芸	
		会員だより	
		会員消息	
		基金寄附者芳名	
		安東会会則	
		安東会会員名簿	
		安東会本部役員・地方支部連絡所・編集後記	
14	1970/6	第十四回安東会大会記	佐藤誠一
		第十三期安東会会計報告	
		十周年記念関西安東会の記	尾上信男
		十周年記念九州支部大会の記	藤田喜久雄
		百日の獄中生活	小栗五郎
		はるかなる日・遠い国(3)	福田亮太
		銅賞を頂いて	河合寿三郎
		仙台でも安東会	中川正子
		安東会の皆様へ	安田三郎
		在郷軍人戦友会	高橋金次
		引揚日誌から	中村誠兵衛
		友情の鎖を大切に	尾上信男
		ありなれ文芸	

		随想あれやこれや	村山亘
		短信一束	
		基金寄附者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		会員計報	
		安東会本部役員・地方支部連絡所・編集後記	
15	1971/5	安東会十五周年を迎えて	福田菊次郎
		特別寄稿・二十五年前の思い出	康燦瑛
		安東会十五周年記念大会の記	佐藤誠一
		第十一回関西安東会の記	伴和憲
		小笠原幹氏を悼む	村上真次郎
		第十一回九州支部大会の記	山田武知
		安東民団小学校同窓会の記	佐藤誠一
		安東懐古(安東の歴史)	福田菊次郎
		熊野路を訪ねる・関西安東会旅行	伴和憲
		会員計報	
		はるかなる日・遠い国(4)	福田亮太
		八木元八氏を偲ぶ	佐倉啄二
		二つの願い	吉村公利
		安東の思い出など	安田三郎
		川柳の思い出	徳光守一
		満鉄安機会の誕生	一瀬輝雄
		安機会の名簿作成	楨章三
		関西安東会に出席して	杉原忠治郎
		安中同窓会の記	杉原一男
		短信一束	
		基金・寄附者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		安東会本部役員・地方支部連絡所・編集後記	
		カット(本号のカットは東京都・深沢佐智子さんの作品)	
		写真(表紙の写真は東京都・佐藤あやさん提供)	
16	1972/5	第十六回安東会大会の記	
		第十五期安東会会計報告	
		第十二回関西安東会の記	笹内政明

17	1973/5	第十二回九州支部大会の記	藤田喜久雄
		特別寄稿・中国との国交問題の是非	佐倉啄二
		第七回安中九州支部同窓会の記	首藤孝造
		安東の思い出「何番通」	岡田旭令
		記憶を探して	杉山重一
		安東の夢ばかり	有馬照代
		お礼と養母の近況	伊藤武夫
		ぜひ韓国の観光に	康燦瑛
		健康第一に山登り	森末遠
		はるかなる日・遠い国(5)	福田亮太
		権現温泉を楽しむ・関西安東会旅行	伴和憲
		ありなれ文芸	
		短信一束	
		基金・寄付者芳名	
		会員だより	
		会員計報	
		安東会会員名簿	
		安東会本部役員・地方支部連絡所・編集後記	
		題字・会名(表紙の題字・会名は佐藤誠一副会長の筆)	
		写真(表紙の写真は千葉の安田誠治氏提供)	
		第十七回安東会大会の記	
		第十六期安東会会計報告	
		新旧会長挨拶	福田菊次郎・佐藤誠一
		第十三回関西安東会の記	伴和憲
		第十三回九州支部大会の記	藤田喜久雄
		村上関西安東会会長の霊に捧ぐ	石原一雄
		河本幸村氏を悼む	佐藤誠一
		随筆・鴨緑江	大富愿

18	1974/5	はるかなる日・遠い国(6)	福田亮太
		短信一束	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		会員計報	
		基金・寄付者芳名	
		安東会本部役員・地方支部連絡所・編集後記	
		第十八回安東会大会の記	
		第十七期安東会会計報告	
		第十四回関西安東会の記	尾上信男
		第十四回九州支部大会の記	藤田喜久雄
		鴨狩一夫氏を悼む	佐藤誠一
		随筆・鴨緑江(2)	大富愿
		安中同窓会九州支部大会	
		随筆・流燈	名取牙門
		支部長会議に出席して	藤田喜久雄
		父の思い出	森勝馬
		老境に入りて	高橋数一
		お母さんのことなど	杉山重一
		幻の市街図	元野靖夫
		短信一束	
		はるかなる日・遠い国(最終回)	福田亮太
		滴鉄官舎の隣組長さんと市橋さん	小林正二
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		会員計報	
		基金・寄付者芳名	
		安東会本部役員・地方支部連絡所・編集後記	
19	1975/6	第十九回安東会大会の記	
		第十八期安東会会計報告	
		第十五回関西安東会の記	伴和憲
		第十五回九州支部大会の記	藤田喜久雄
		“東海安東会”結成	安田三郎
		新興の軽工業都市-丹東市-	
		安東中学校創立五十周年記念大会の記	杉原一男
		実記・鎮江山は遙かなり(1)	難波武成

		叙事文・「三番通七丁目」(1)	山下満洲男			知りませんか	
		外地民間功労者に表彰状				安東会会員名簿	
		随筆・鴨緑江(3)	大富愿			会員計報	
		安東会に感謝しつつ	河合寿三郎			安東会本部役員・地方支部等連絡所・編集後記	
		関西安東会に出席して	杉原忠治郎	21	1977/6/1	第二十一回安東会大会・第二十期安東会会計報告	
		再びお町さんについて	杉山重一			第十七回関西安東会の記	
		安東会に入会して	伊藤義雄			第十七回九州安東会の記	黒田正七郎
		最高の感激です	木下昭巳			第三回安東大同会の記	田原金夫
		有知識人	徳光守一			九州安中同窓会の記	首藤孝造
		お礼のことば	小林正二			生みの親を尋ねて	李蘭秋
		ありなれ文芸				実記・鎮江山は遙かなり(3)	難波武成
		短信一束				お願い	松原峰之
		会員だより				随筆・三番通七丁目(最終回)	山下満洲男
		基金・寄付者芳名				兜校卒業生お知らせ下さい	
		安東会会員名簿				井上先生を偲んで	深沢佐知子
		会員計報				会員計報	
20	1976/6/1	安東会二十周年記念大会の記				牡丹江木材最終引揚の記	福田徳行
		安東会二十周年を迎えて	佐藤誠一			安義ホトトギス会	横田茂
		第十九期安東会会計報告				句集“やまはぎ”	伊藤徳隆
		第二回東海安東会の記	安田三郎			夏休みの頃の思い出	岡田旭令
		第十六回関西安東会の記	石原一雄			丹東市訪問を	田中博
		第十六回九州安東会大会の記	林千代子			あれやこれや	木谷秋晴
		林千代子さん“福岡文学賞”を受賞				往時范々如夢	沖津正次
		九州支部長藤田喜久雄氏の死を悼む	黒田正七郎			記念大会に出席して	脇谷幸子
		兜小学校同窓会開催の記	塩田斌			兜会・下関に集まる	遠藤恵信
		丹東市(旧安東市)を訪ねて	清水緑			ありなれ文芸	
		実記・鎮江山は遙かなり(2)	難波武成			基金・寄付者芳名	
		随筆・三番通七丁目(2)	山下満洲男			短信一束	
		観光訪韓へどうぞ	康燦瑛			会員だより	
		安東の思い出	多田豪男			安東会会員名簿	
		故人の供養に	富永徳蔵			安東会会則・振替口座新設	
		記念大会に出席して	重留意右	22	1978/6/1	第二十二回安東会大会・第二十一期会計報告	
		おマチさんについて	長瀬正枝			第十八回九州安東会大会の記	
		三八会の思い出	吉村公利			第十八回関西安東会大会の記	
		ありなれ文芸				第三回東海安東会の記	
		短信一束				尋ね人・知りませんか?	
		基金・寄付者芳名				第三回兜小同窓会の記	大島博
		会員だより					

		「楽しい交際術」を出版	
		実記・鎮江山は遥かなり（最終回）	難波武成
		「先生の最期」遺族へ届く	栃木新聞より
		ご厚情に深謝	川俣琴
		川俣先生の思い出	松川成一
		近況あれこれ	甲賀綾子
		安東会に出席して	竹内つぼみ
		“会員だより” によせて	上田章
		思い出の安東と写真	木谷秋晴
		鴨緑江の水	岡田六郎
		夫の死去にあたり	藤沢薫江
		ありなれ文芸	
		前関西安東会長・原田忠次氏逝去	中山満博
		短信一束	
		基金等寄付者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		会員赴報・安東会旅行クラブ・安東スケート会	
		安東会本部役員・地方支部等連絡所・編集後記	
		【備考】表紙の写真は昭和13年頃の駅前風景・木谷秋晴氏提供。	
23	1979/6/1	第二十三回安東会大会・第二十二期会計報告	
		第十九回九州安東会大会の記	首藤孝造
		第十九回関西安東会大会の記	尾上信男
		第四回兜小学校同窓会の記	瀬崎瞳
		朝日小学校同窓会発足	難波武成
		名誉会長・福田菊次郎氏逝去	
		父と安東	福田亮太
		引揚記録・祖国への慕情	相原広太
		安東会も近づき	向後政義
		安東会に入会を	小川仁夫
		鎮江山の茸とり	岡田六郎
		ふるさと安東へ	杉原忠治郎
		初めて大会に参加して	常見誠一郎
		ありなれ文芸	
		尋ね人	
		短信一束	

		基金等寄付者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		会員計報	
		安東会本部役員・各地区等連絡所・編集後記	
		【備考】表紙の写真は大和橋通電々公社と郵便局、鳥取県・久城英雄氏提供。	
24	1980/6/1	第二十四回安東会大会・第二十三期会計報告	
		第二十回関西安東会大会の記	尾上信男
		第二十回九州安東会大会の記	林千代子
		三十六年ぶり安東を訪ねて	斎藤増雄
		引揚記録・祖国への慕情（2）	相原広太
		幻想・私の安東	泉健太郎
		後焼とほまれ干	岡田六郎
		尋ね人	
		大森雅彦君の霊に捧ぐ	春野屯
		安東会に入会して	森永雪枝
		丹東訪問の早期実現を	永井繁人
		安東会に出席して	道下克司
		“ありなれ”のおかげで	森甲一
		明日への発展のために	木谷秋晴
		ありなれ文芸	
		丹東電子工業考察団と懇談会	
		会員計報	
		清水緑氏の急逝を悼む	
		基金等寄付者芳名	
		新刊紹介	
		短信一束	
		特報・丹東訪問遂に実現	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		安東会本部役員・各地区等連絡所・編集後記	
		【備考】表紙の写真は安東駅ホーム、鳥取県・久城英雄氏提供。	
25	1981/7/1	創立二十五周年記念安東会大会・第二十四期会計報告	
		第二十一回関西安東会開く	和島直満
		第二十一回九州安東会の記	首藤孝造

26	1982/7/1	安東会の皆様へ	
		安東から日本人孤児・望郷の訴え	大和田義明
		生き別れた者の記録(丹東孤児一覽)	
		孤児からの便り	閻喜鳳、閻守榮
		安東市の孤児会見記	森山誠之
		遂に肉親を探し出す	壱岐憂郎
		安東を訪れて	
		思い出の人々	田中益雄
		引揚記録・祖国への慕情(最終回)	相原広太
		ありなれの語源	
		俳句と歌	
		尋ね人	
		短信一束	
		募金等寄付者一覽	
		孤児達へのご芳志友情に感謝	
		会員計報	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		昭和五十六年度丹東訪問について	
		安東会本部役員・各地区等連絡所・編集後記	
		【備考】表紙の写真は鎮江山公園(旧鎮江山)の入口です。昨年九月、第三団で訪中した福岡市の小野正治氏撮影。	
		第二十六回安東会大会・第二十五期会計報告	
		第二十二回関西安東会開く	原田謹爾
		第二十二回九州安東会の記	永井繁人
		前会長・佐藤誠一氏逝去	佐藤啓二
		関西安東会幹事長・石原一雄氏逝去	和島直満
		孤児関係報告	大和田義明
		孤児からの便り	劉明德、李蘭秋、劉連運
		懐かしい安東を訪ねて	板垣正二
		ふるさと安東を訪問	相原広太
		会員計報	
		丹東・瀋陽雑感	永沢雅子
		大和校・つたの会発足	元野靖夫
		丹東の我が家を訪ねて	本多ヤヨヒ
		三十六年振りの安東	亀田兵介
		安東を訪ねて	杉原忠治郎

27	1983/6/1	日本人孤児達のこと	林千代子
		四十年振りの報告	池田満雄
		思い出の安東訪問	西川義彦
		孤児・張聚昌の死	山口康子
		大和会を終えて	山田要
		安東会に入会	古市友武
		尋ね人わかる	森山誠之
		基金等寄付者一覽	
		スケート人生・安東選手時代	向後政義
		短信一束	
		ありなれ文芸	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		特報・五七年度丹東訪問	
		第二十七回安東会大会・第二十六期会計報告	
		第二十三回関西安東会開く	飯島秀雄
		第二十三回九州安東会の記	首藤孝造
		安東会の皆様へ	中国国際旅行社丹東支社
		亡父の思い出	西村岩雄
		夫の死に寄せて	川端峯子
		会員計報	
		安東を訪れて	
		孤児関係報告	大和田義明
		孤児達からの便り	
		丹東市の経済建設にご協力を	李清林
		遼寧省の発展のために	永沢雅子
		おたより集	
		安東会に於ける二人の作家	東信夫
		新刊紹介・終戦体験記“幻の間島省”	
		安東市街図を眺めて	岡田六郎
		短歌・孫の死に寄せて	堀岡満子
		短信一束	
		知りませんか	
		大和校・つたの会のその後	元野靖夫
		基金等寄付者一覽	
		ありなれ文芸	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		丹東訪問のおさそい	
		【備考】表紙の写真は熊本県・岩瀬隆氏提供。	

28	1984/7/1	第二十八回安東会大会・第二十七期会計報告	
		第二十四回関東安東会開く	和島直満
		第二十四回九州安東会の記	首藤孝造
		朝日小同窓会第三回全国大会	若林徹
		安東高女創立六十周年記念大会	斎藤若菜
		安東を訪れて	
		安東訪問・雑感	村山亘
		“丹東市の概況”	丹東市人民政府提供
		友好都市の選択と大東港建設にご協力を	李士顕
		同郷の友人“孤児の祖国は一つ”	大和田義明
		孤児達からの便り	
		新刊紹介“満州少国民の戦記”	
		安東を想い・反省する	岡田六郎
		わが引揚げの記	野川幸江
		日中両国人民の友好促進のために	于潜
		おたより集	
		会員計報	
		随筆・適者生存	相原広太
		瀬之口増雄君を悼む	沖津正次
		尋ね人	
		短信	
		基金等寄付者一覧	
		ありなれ文芸	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		日中両国友好都市一覧	
29	1985/7/1	第二十九回安東会大会・丹東からの祝電・会計報告	
		第二十五回関西安東会大会	和島直満
		第四回朝日小、家政女学校合同合総会	若林徹
		安東を尋ねて	
		報告記“安東を訪ねて”	橋本京子
		“心の旅日記”	小川仁夫
		孤児問題に思う	大和田義明
		孤児達からの便り	
		ありなれ小文芸	
		永住のため今帰国しました	閻喜鳳
		孤雁思帰心急似火	于景章
		音をひろってセンチメンタルジャーニー	泉健太郎

30	1986/7/1	おたより集	
		停年退職技術者と日本語教師を	李士顕
		丹東往来	
		募金等寄付者芳名	
		「ありなれ」について	鮫島克巳
		尋ね人	
		短信一束	
		会員計報	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		安東会本部役員・地方支部等連絡所・編集後記	
		【備考】表紙の写真は長野広生氏撮影・対岸は丹東。	
		創立三十周年記念安東会大会・会計報告	
		丹東市友好代表団慶祝メッセージ	
		第二十六回関西安東会開く	和島直満
		第二十五回九州安東会の記	首藤孝造
		丹東訪問・交流観光あり	粕谷光雄
		安東を訪れて	法村香音子・他
		安東会友好訪中団について	
		兜校と周辺を訪ねて	遠藤恵信
		続・孤児問題に思う	大和田義明
		孤児達からの便り	閻守栄・他
		張桂蘭さんへ	小川仁夫
		鎮江山と鴨緑江	岡田六郎
		おたより集	吉田泰子・他
		基金等寄付者芳名	
		安中創立六十周年記念大会	
		尋ね人（1～4）	
		ありなれ小文芸	岸本綾子・他
		短信一束	
		会員計報	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		名刺広告	
		安東会本部役員・各連絡所・編集後記	
		【備考】表紙の写真は石嘉福氏撮影・国際情報社提供。	

31	1987/8/1	第三十一回安東会大会	
		大会スポット・会計報告	
		第二十七回関西安東会開く	和島直満
		第二十六回九州安東会の記	首藤孝造
		大枝校つたの会開く	元野靖夫
		ふる里紀行・丹東訪問	植原絹子
		ふるさと安東へ帰る	藤川純子
		安東を訪ねて	高畑千恵子・他
		安東会訪中団について	
		もう一つの祖国	大和田義明
		孤児達からの便り	邵桂英・他
		おたより集	村上正男・他
		お町碑い詣でて	森甲一
		夫の死に寄せて	川口もと
		短信一束	
		会員計報	
		尋ね人（1～4）	
		ありなれ文芸	岸本あや子・他
		基金等寄付者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		安東会本部役員・各連絡所・編集後記	
		【備考】表紙の写真は写真家石嘉福氏撮影・国際情報社提供。	
32	1988/7/1	第三十二回安東会大会	
		第二十八回関西安東会開く	
		第二十七回九州安東会の記	
		第五回朝日小・家政女学校合同同窓会	
		安東浪花橋高女第一回同窓会開催	
		安中・安東高女合同同窓会	
		ふるさと安東訪問記	川辺吉郎
		安東会友好訪中団について	
		安東を訪れて	藤巻協子・他
		孤児達からの便り	陳開玉・他
		孤児問題について	大和田義明
		おたより集	池田路子・他
		温故旅情（上）	相原広太
		ありなれ小文芸	徳光守一・他

33	1989/7/1	曾麗萍育英会について	
		ニュース特集	
		短信一束	
		会員計報	
		基金等寄付者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		編集後記・安東会本部役員名・関係団体および同窓会	
		【備考】表紙の写真は、丹東市招待所となった旧大和小学校と、校庭のまん中に建つ十階建のホテル鴨緑江大廈です。大分県・川辺吉郎氏撮影。	
		第三十三回安東会大会	
		第二十九回関西安東会開く	和島直満
		十年振り東海安東会	中野満男
		第十五回満鉄安東駅友会	土屋重利
		故郷の思慕緑水と共に尽きず	于紹文
		安東を訪れて	永沢雅子・他
		孤児達からの便り	毛岩・他
		孤児問題締めくくり	大和田義明
		おたより集	杉原幸太郎・他
		中国の社交ダンス	山田要
		「満州少国民の戦記」文庫版を	藤原作弥
		孫と訪中して忘れ得ぬ感動	山口ふさ
		花房会長が丹東市名誉市民に	清原通正
		山中衛君・都立大に入学	
		匂いのない絵葉書	岡田和裕
		温故旅情（中）	相原広太
		「阿利那礼河」は鴨緑江のことか	長野広生
		ありなれ文芸	岸本あや・他
		曾麗萍育英会の報告	
		短信一束	
		会員計報	
		会員だより	
		基金等寄付者芳名	
		安東会会員名簿	
34	1990/7/1	第三十四回安東会大会	
		第三十回関西安東会開く	和島直満

35	1991/8/1	第二十八回九州安東会の記	首藤孝造
		第六回朝日小・家政女学校合同同窓会	難波武成
		東海安東会を開催	長瀬正枝
		丹東訪問報告	清原通正
		訪中十二日間の旅	土屋重利
		有意義だった故郷訪問	小川春生
		ふるさと安東!	筒井芳隆
		安東を訪れて	周藤博久・他
		孤児達からの便り	閻溥耀・他
		“望郷孤雁”について	飯島秀雄
		中国よりの便り	李希舜・他
		おたより集	富沢科子・他
		“安東会”よいつまでも	藤原隆
		「鴨緑江節」のルーツ	泉健太郎
		漢詩「鴨緑江」について	藤原作弥
		新書紹介	
		温故旅情(下)	相原広太
		通化脱出記(上)	田中博
		曾麗萍育英会について	
		第十六回安東スケート会	壹岐憂郎
		ありなれ文芸	柳生好雄・他
		短信一束	
		会員計報・尋ね人	
		基金等寄付者芳名	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		第三十五回安東大会	
		第二十九回九州安東会	首藤孝造
		第三十一回関西安東会	和島直満
		感激の丹東訪問	三宅順也
		安東を訪れて	次岡里枝・他
		丹東市と友好都市締結を	蒲田祐輔
		六道溝や兜山の農園	小川春生
		身に染みる丹東の思い	高橋英男
		おたより集	法村香音子・他
		日本語学校を開設	永沢雅子
		孤児達からの便り	渡辺良一・他
		肉親を探してください	張連興・馮玉臣
		尋ね人・安東小学校同窓会	塩塚時男

36	1992/8/1	第十回安中・安東高女合同同窓会	
		畏友・西川義彦君を送る辞	壹岐憂郎
		通化脱出記(下)	田中博
		旅の不思議・伏せられた縁	長野広生
		もっと知りたい昔の安東	岡田和裕
		母と私と「暗流」と	武内寛
		新書紹介	
		ありなれ文芸	
		短信一束	
		会員計報	
		基金等寄付者一覧	
		「安東音頭」	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		編集後記	
		第三十六回安東会大会	
		安東訪問記	川原裕
		安東を訪れて	池上文子・他
		中国よりの便り	丹東市長・他
		丹東徳島友誼の歌	
		友好都市締結	蒲田祐輔
		おたより集	矢島忠孝・他
		一九九二年の新集に想う	土屋重利
		第十四回満腔会	
		懐かしい活動写真のかずかず	北嶋満明
		ありなれ文芸	
		回想悲秋	加門五郎
		満洲補充読本	
		会員計報	
		会員だより	
		安東会会員名簿	
		編集後記	
		第三十七回安東会大会	
		四十六年ぶりに安東訪問	矢島忠孝
		赤煉瓦の安東は白壁の丹東に	佐々木泰隆
		私の安東訪問記	安東百合子
		私と安東	大久保操
		消えていた安東の家	鈴木清一
		私の中国旅行	豊田秀之助
		花に寄せて安東を憶う	森明子
		私の安東訪問記	富岡研二
		三番通四丁目	川口光也

	中国点描 (マンガ)	川口浩良
	中国の旅ほか	伊藤あきら
	地獄での邂逅	難波武成
	東澤日本語学校報告	永沢雅子
	緑水会からのお便り	緑水会事務局
	浪花橋高女同窓会だより	篠藤さより
	安東小学校同友会報告	塩塚時男
	安中一期・安女三期クラス会報告	塩塚時男
	丹友会だより	粕谷光雄
	安東大和小学校つたの会について	元野靖夫
	安東兜小学校同窓会だより	遠藤恵信
	随筆 鴨緑江	大富愿
	腕白親父	壹岐憂郎
	安東県の春	岡田六郎
	ふるさと随想	伊藤朗
	あれから五十三年	来栖琴子
	私の昔と今	成島秩子
	安東日曜学校の思い出	河崎瑛子
	江戸尻取りについて	醍醐行男
	新作鴨緑江節	
	俳句 ありなれ	原田青児
	さらば満	粕谷光雄
	陶器作りについて	磯治夫
	安東の思い出「ピクトリヤ」	永沢雅子
	丹友会の訪中招待旅行のこと	
	イタリヤ会について	
	長野先生を偲んで	永沢雅子
	会員訃報	
	私の原点 鴨緑江	大和田義明
	安東会会員名簿	
	編集後記	
38 1994/8/7	第三十八回安東会大会	
	会長挨拶	村山亘
	基金等寄付者一覧	
	安東の沿革	安東商工会議所
	会員訃報	
	宇野千里先生を偲ぶ	那須日都夫
	安東附近名所古蹟	安東商工会議所
	随筆 鴨緑江 (続編)	大富愿
	安東の土産物	安東商工会議所
	創作 盲流 (安東引揚の記)	長瀬正枝

	月ごよみ (満洲補充読本)	
	俳句	原田光治
	民団立安東尋常高等小学校の思い出	桜井圭二
	安東高等女学校創立七十周年記念同窓会の記	河崎瑛子
	昭和天皇御親閲拝受の記	大富俊一
	学校、社寺等案内	安東商工会議所
	泉下の友へ	粕谷光雄
	安東訪問記	川邊ノブ
	丹東訪問記	永沢雅子
	中国感激旅遊記	醍醐行男
	大孤山を訪ねて	手塚成子
	感激のことば	曾麗萍
	李さんからの便り	
	石原省三先輩の死を悼む	向後政義
	木谷徳雄さんを偲ぶ	向後政義
	徳さんとシベリヤ鉄道初行脚	河村泰男
	私と安東	梶島英光
	安東会会員名簿	
	編集後記	
39 1995/9/24	第三十九回安東会大会	
	安東会と大会の歴史	醍醐行男
	平成六年度会計報告	
	基金等寄付者一覧	
	会員訃報	
	安東引揚船 恵美須丸の遭難を伝えた新聞	西日本新聞
	恵美須丸遭難記	久良木香
	張さんのこと	伊藤国彦
	江岸通り - 高見造船所 -	渡辺富子
	王さんの豆腐	竹内佐智子
	腕白親父 そのII	壹岐憂郎
	父の思い出	竹内佐智子
	敗戦直前の安東へ帰省	大富俊一
	東坎子にて	粕谷光雄
	鴨緑江鉄橋と金剛丸	遠藤恵信
	安奉線列車時刻表	日本旅行協会
	布鞋	法村香音子
	特集 安東物語	岡田和裕
	風土記の満州	渡辺徹
	俳句と随筆	原田青児
	寒椿	村永真理子
	安東大和尋常小学校物語	河崎瑛子

		朝日小学校同窓会関係記事	塩塚時男
		兜校物語	遠藤恵信
		久しぶりの兜会	遠藤恵信
		ある少年の満州引揚記	大和田義明
		安東・通開放談抜粋	
		編集後記	
40	1996/9/28	安東会四十周年記念大会	
		平成七年度会計報告	
		会員計報	
		麻生和子様 逝く	村山亘
		寄付者一覧	
		腕白親父 そのⅢ	壹岐憂郎
		私の修学旅行	大富俊一
		思い出すまに	富田一郎
		引き揚げ	木村昌子
		思い出の安東	清野たき
		学徒出陣・敗戦・脱走兵の手記	内山俊英
		安東引揚記	黒瀬静子
		私と一緒に引揚げた方 いらっしませんか?	池田路子
		傷ましきは戦争	小栗五郎
		物語安東史回想	川原衛門
		物語安東史回想 付記	千崎光郎
		特集『安東物語』続	岡田和裕
		安東地方の由来と余話	渡辺徹
		赤い夕日の満州	土井恵
		満州、我が青春の地	中森重一
		俳句	原田青児
		俳句（丹東の夏ほか）	飯田青蛙
		新緑会機関紙『鴨緑江』 特別号紹介	
		「満鉄の遺産」紹介	林誠二
		丹東友好音楽祭の開催 にむけて	遠藤恵信
		懐かしの我が家を訪ね て（兜会）	吉田喜久子
		第九回安東朝日小学校 同窓会	朝日小同窓会
		丹東で元気に頑張っ ています	法村香音子
		安東小学校同窓会	塩塚時男
		九州安東会大会	
		安東中学校同窓会総会	
		卒業記念真帳（昭和 十四年大和小学校卒 業）	重信幸男
		東北（満蒙）地区連合 会活動紹介	

		安東高等女学校同窓会 のお知らせ	
		丹東水害義援活動	
		「尋ね人」	森田専造
		会員名簿異動報告	
		編集後記	
		表紙絵「鴨緑江の春」	鄭昌夢（朝鮮民主主義人民共和國）
		本文挿絵	竹内佐智子
41	1997/9/28	表紙版画「静かな朝」	呉之東
		第四一回安東会大会	
		平成八年度会計報告	
		寄付者芳名	
		腕白親父 そのⅣ	壹岐憂郎
		私の小学校時代	大富俊一
		思い出すまに	富田一郎
		中国丹東を訪ねて	甲賀純男ほか
		思い出の故郷 丹東訪 問記	植田稔
		北斗七星 引き揚げの 記（前編）	大形とき子
		戦争秘話 捕虜始末記 （前編）	山本幸衛
		私の履歴書 終戦から 引揚まで	越智宏
		小説『安東物語』	岡田和裕
		安東在住市民録（大 正十四年）	
		会員計報	
		日本人による満州、安 東の形成（Ⅰ）	渡辺徹
		俳句	原田青児
		俳句	飯田青蛙
		「江水」（抜粋紹介）	安久澤連
		随筆 先生、日常のお しえ	岩崎重夫
		天の河・黒い河	長野広生
		会員日より	
		画家 呉之東氏につい て	大和田義明
		会員名簿異動報告	
		編集後記	
		本文挿絵	竹内佐智子
42	1998/9/27	第四二回安東会大会	
		平成九年度会計報告	
		寄付者芳名	
		私の小学校時代（続）	大富俊一
		腕白親父 そのⅤ	壹岐憂郎
		思い出すまに	富田一郎
		安東の四季	越智宏

43	1999/9/26	遠い落日の記憶 (序・伊東晴生)	佐々木千代	44	2000/9/24	国境の街安東、そして安東駅	木谷秋晴
		北斗七星 引き揚げの記 (後編)	大形とき子			望郷	土江義雄
		戦争秘話 捕虜始末記 (後編)	山本幸衛			満州の思い出	小川謹太郎
		国境の街	宮下明治			心の内奥に生きる国境の街	高津隆
		アンマの親父が共産党将校	岩崎重夫			安東棋友名鑑	
		小説『安東物語』(続編)	岡田和裕			会員だより	満陸会報告他
		日本人による満州・安東の形成 (II)	渡辺徹			新会員紹介	
		俳句	原田青児			会員計報	
		俳句	飯田青蛙			編集後記	
		書籍紹介 (日本曙史話)・(東亜の黎明)				本文挿絵	竹内佐智子
		大孤山と阿部仲磨呂	土井澄子			表紙「銀杏並木」丹東市街	
		満州のいわれ	長野広生			第四十四回安東会大会	
		私のスケート人生	弥重美恵子			平成十一年度会計報告	
		会員だより	塩塚時男ほか			寄付者芳名	
		新会員紹介				中学校の思い出	大富俊一
		永沢雅子様を悼む	稲垣繁子			動乱の満州 脱出紀行	平井直治
		会員計報				あゝ安東最後の引揚船	江藤進夫
		安奉線列車時刻表 (下り)	日本旅行協会			りんごの唄	宮下明治
		編集後記				鴨緑江採木公司に関する考察 (II)	菅野直樹
		本文挿絵	竹内佐智子			安東 HISTORY (I)	岡田和裕
		表紙絵「五龍背」				安東市商工人名録	編集委員会
		第四三回安東会大会				安東市商工人名録・索引	編集委員会
		平成十年度会計報告				商工人名録余談	大和田義明
		寄付者芳名				俳句	原田青児
		鴨緑江の思い出	大富俊一			俳句三昧	千崎光郎
		腕白親父 その六 スパルタ教育の巻	壹岐憂郎			厠談義	板垣正二
		丹東紀行	馬場かよ子			ひとすじの糸に	土江義雄
		憶い出の安東	戒家賢			安東校友会報告	塩塚時男
		安東漫歩	越智宏			満陸会 (大東港建設局関係) 報告	土井恵
45	2001/9/24	鴨緑江採木公司に関する考察 (I)	菅野直樹			安東スケッチ	亀田勲
		小説『安東物語』(続々)	岡田和裕			安東中学十七期生福岡地区新年会	植田稔
		日本人による満州・安東の形成 (III)	渡辺徹			安中十八期・高女二十期 関西の旅	片倉美代
		満州小学唱歌				緑水会総会報告	河崎瑛子
		俳句	原田青児			会員計報	
		短歌 歌集『白き春』より	都甲真紗子			会員名簿異動報告	
		再び大孤山と阿部仲麻呂	土井澄子			編集後記	
		「輯安」幻の雲峰ダム	井東晴生			本文挿絵	竹内佐智子
		短歌「満洲」	猪熊道子			第四十五回安東会大会	
						平成十二年度会計報告	
						寄付者芳名	
						花房千秋氏の歩んだ道	編集委員会
						わが安東の思い出 (遺稿)	花房千秋

		名誉会長 花房千秋氏 を悼む	大富俊一
		名誉会長 花房千秋氏 を偲ぶ	千崎光郎
		会員計報	編集委員会
		丹東訪問記	大富俊一
		丹東の旅 安東の想い 出	塩手満珠子
		丹東・大連・旅順の旅	北原敬己
		賛歌・丹東のワルツ	田中久也
		ふるさと安東を訊ねて	大西光子
		安東（俳句）	斉藤みつえ
		安東（丹東）の旅（温 故知新の旅）	田中久也
		十四歳で満州への一人 旅	森本昭夫
		安東 HISTORY（Ⅱ）	岡田和裕
		安東観光案内	編集委員会
		俳句 人と作品『原田 青児』	編集委員会
		俳句三昧（二）	千崎光郎
		中学校の思い出（Ⅱ）	大富俊一
		思い出すままに	富田一郎
		満陸会（大東港建設局 関係）報告	土井恵
		図書紹介 光さす故郷 へ（書評）	藤原作弥
		満州の唄 北はアム ールほか	編集委員会
		満州屋のこと	大和田義明
		千山ほか（随筆・遺稿）	小川謹太郎
		ありなれの流れを思い	岡田六郎
		続・圓談義	壹岐憂郎
		満鉄就職のころ	土江義雄
		朝日小学校同窓会全国 大会報告	若林徹
		大和五年会たより	杉浦徹
		緑水会総会のご報告	河崎瑛子
		中国残留孤児あれこれ	吉村治道
		青年時代の中国体験記 （私と安東会との出会 い）	高橋政司
		編集後記	
		本文挿絵	竹内佐智子
46	2002/9/29	第四十六回安東会大会	編集委員会
		平成十三年度会計報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		思い出すまま	越智宏
		思い出すままに	富田一郎
		安東慕情	朝倉喜祐
		安東守備隊	宮下明治
		私の原風景-鴨緑江上 流-	岡田和裕

		鴨緑江橋梁架設工事に 関する資料（一部）	編集委員会
		敗戦という言葉	岡田六郎
		花房千秋さんを偲びて	岡田六郎
		会員計報	編集委員会
		醍醐さんへ	岡田和裕
		古山高麗雄氏 掌編小 説 孤独死	編集委員会
		相模灘と鴨緑江に父を 送る	法村香音子
		父祖の事ども	大富俊一
		随筆（みちのくより抜 粋）	原田青児
		大陸旅情	小山祐司
		旧満州の旅	小山祐司
		俳句へのプロローグ	千崎光郎
		『満陸会報告』	土井恵
		藤原作弥著『わが放浪』 より	編集委員会
		一面坡追想 付記「私 の尋ね人」	土江義雄
		助けられる……朝鮮の 人に	岩崎重夫
		お風呂孝	板垣正二
		安東神社社史	編集委員会
		満州屋のことⅡ	大和田義明
		『望小山の歌』	牧山敏浩
		安東高女・緑水会だよ り	河崎瑛子
		会員異動報告-新規加 入と訂正	編集委員会
		編集後記	編集委員会
		本文挿絵	竹内佐智子
47	2003/9/13	第四十七回安東会大会	編集委員会
		平成十四年度会計報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		安東慕情・つづき	朝倉喜祐
		満州・安東市からの引 揚記録	河野国夫
		父母の『引揚記録』と 安東会入会のこと	河野博昭
		聞書 戦後の安東事情	大和田義明
		「敗戦」か「終戦」か その想いに触れて	下釜良久
		「大民義勇隊開拓団」 安東婦人会活動	道下克司
		随筆『紅茶の卓』よ り抜粋	原田青児
		故里安東	大富俊一
		思い出すままに	富田一郎
		亡父『千代治郎』の想 い出	高橋信一郎
		安東への思い切である	岡田六郎

		一葉の写真・川島芳子 さんのこと	河崎瑛子
		「満州幻想」～十三年	中村敏男
		安奉線物語（前編）	岡田和裕
		（図書紹介）満州辺境 紀行（岡田和裕 著）	編集委員会
		（図書紹介）日銀副総 裁日記（藤原作弥 著）	編集委員会
		（図書紹介）二・二六 事件その時満州で（来 栖琴子 著）	編集委員会
		（図書紹介）汽笛はる かなり（永後熊治郎 著）	編集委員会
		十五夜	板垣正二
		俳句へのプロローグ	千崎光郎
		（尋ね人）「私の尋ね人」 その後	土江義雄
		（尋ね人）昭和二十三 年安東へ一時移住した 頃	福久陽二
		（尋ね人）中国残留日 本人孤児の親捜し	于徳海
		満陸会報告	土井恵
		墨絵「安東の記憶」	川口浩良
		朝日小・大和小「書き 方展覧会」のことなど	服部栄久
		安東大和会たより	大和五年会
		安東高女・緑水会だよ り	河崎瑛子
		会員計報	
		会員異動報告-新規加 入と訂正	
		編集後記	
		満州の風俗 イラスト	（作者不明）
		写真提供	内山俊英
		写真提供	大和田義明
		写真提供	高津隆
		写真提供	高野多太彦
		写真提供	馬場永子
		写真提供	松坂平
		写真提供	丸井秀雄
		写真提供	横内竜男
48	2004/9/18	表紙「鴨緑江」	
		第四十八回安東会大会	編集委員会
		平成十五年度会計報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		安東慕情（完）	朝倉喜祐
		大分の河野アサコさん 有難う	内山俊英
		五十七年ぶりの再会 （大分合同新聞切り抜 き）	編集委員会

		蛙の歌が聴こえてくる よ	尾原英樹
		祝宴に招かれて丹東へ	土井澄子
		安東訪問記	亀田勲
		安東の思い出	門脇椿峨
		川原与惣右衛門さんの こと	千崎光郎
		「あゝ大満州」エピソード	伊藤亮
		「あゝ大満州」レコー ド 歌詞	編集委員会
		安奉線物語（中編）	岡田和裕
		鳳凰城物語（中編）	柳原敏男
		思い出すまに	富田一郎
		旧安東・臨濟寺のこと	池田昌之
		「腕白親父」	壹岐憂郎
		「安東大和の残像」	山田和人
		「安東幼稚園」（昭和 十二年～十四年）	吉田千秋
		「大和小学校入学記念 写真」（昭和十四年四 月）	吉田千秋
		「兜小学校クラスメー トへの思い」	馬場永子
		「見知らぬ人から」	土江義雄
		「くさや」	伊藤亮
		「老」	板垣正二
		図書紹介 私の満州回 想……（藤島宣典）	編集委員会
		図書紹介 東辺道 は ぐれある記（吉田友彦 著）	編集委員会
		図書紹介 満州、少国 民戦記…（藤原作弥著）	編集委員会
		図書紹介 新緑会誌 特別号2号（新緑会編 集）	編集委員会
		薔薇園にて	原田青児
		会員計報	編集委員会
		満州唱歌 甦るあの時 （産経新聞切り抜き）	編集委員会
		大和五年会たより	大和五年会
		安東高女・緑水会だよ り	河崎瑛子
		会員異動報告-新規加 入と訂正	編集委員会
		編集後記	編集委員会
		写真提供（敬称略）	内山俊英
		写真提供（敬称略）	大和田義明
		写真提供（敬称略）	梶浦敦
		写真提供（敬称略）	馬場永子
		写真提供（敬称略）	松坂平
		写真提供（敬称略）	丸井秀雄

49	2005/9/17	第四十九回安東会大会	編集委員会
		平成十六年度会計報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		夫大富俊一の歩んだ道	大富愛子
		兄大富俊一をしのぶ	斉藤満江
		大富俊一氏を悼む	鈴木能文
		大富俊一氏を偲ぶ	富田一郎
		安奉線物語（後編）	岡田和裕
		鳳凰城物語（二）	柳原敏男
		鴨緑江の協奏曲（一）	林健一
		思い出の山・思い出の川 兜山 / 鴨緑江	東山セツ子
		安東大和小学校のころ	丸尾敏夫
		回想記（出会い）（安東満鉄病院時代）	石井鈴子
		鎮江山公園建設史（安東新聞切り抜き）	編集委員会
		戦後六十年特集 引揚ルート	石川武
		山のみち 陸路命がけで奉天へ	
		戦後六十年特集 引揚ルート	田中弘
		川のみち 積み残された悲運の末に	
		図書紹介 鴨緑江挽歌（遠藤節子著）	編集委員会
		図書紹介 約束の夏（若松みき江著）	編集委員会
		図書紹介 満州とは何だったのか（藤原書店刊）	編集委員会
		遠山、そして薔薇 原田青児の句	編集委員会
		俳句へのプロローグ その三	千崎光郎
		白魚	板垣正二
		古い時の国境の町の思い出	岡田六郎
		六番通界限	伊藤亮
		何日君再来	土江義雄
		大和五年会だより	大和五年会
		純男兄の思い出	甲賀和彦
		安東高女・緑水会報告	土井澄子
		安東中学校同窓会	編集委員会
		会員計報	編集委員会
		会員異動報告 - 新規加入と訂正	編集委員会
		編集後記	編集委員会
		写真提供	石井鈴子
		写真提供	内山俊英
		写真提供	遠藤節子

50	2006/9/17	写真提供	岡田和裕
		写真提供	梶浦敦
		写真提供	甲賀和彦
		写真提供	東山セツ子
		写真提供	柳原敏男
		写真提供	吉田千秋
		写真提供	松坂平
		写真提供	大和田義明
		第五十回安東会大会	編集委員会
		平成十七年度会計報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		出合いの旅	遠藤節子
		安東（丹東）再訪記	丸尾敏夫
		我的出生地『丹東』への日中友好の旅	池田武久
		安東、そして戦前・戦後の彼方へ	島田和朋
		出合いと歲月	土江義雄
		特集：安東朝日小学校：安東朝日小学校同窓会	塩塚時男
		特集：安東朝日小学校：安東朝日小学校同窓会の活躍	塩塚時男
		特集：安東朝日小学校：朝日小学校と私	板垣正二
		特集：安東朝日小学校：安東朝日小学校 思い出の記	鈴木昌子
		特集：安東朝日小学校：朝日小学校の思い出	幾田和歌子
		特集：安東朝日小学校：朝日小学校の古狸	橋本明郎
		特集：安東朝日小学校：花園街のことなど	皆川恒也
		特集：安東朝日小学校：忘れ得ぬ思い出	小里春美
		特集：安東朝日小学校：朝日小学校の思い出	高野多太彦
		特集：安東朝日小学校：お二人の先生	井出悦子
		特集：安東朝日小学校：昭和十七年・朝日小一年生	片山登志男
		特集：安東朝日小学校：朝日小学校の思い出	倉本良子
		特集：安東朝日小学校：丹東の思い出	白井良子
		特集：安東朝日小学校：過ぎ去った朝日に想いを馳せて	廣實憲次郎
		特集：安東朝日小学校：安東朝日小学校と私	山下春江
		回想 私たちにとって満洲は何だったのか	岡田和裕

		鳳凰城物語 (完)	柳原敏男
		随筆『紅茶の卓』より 抜粋	原田青児
		俳句へのプロローグ その四	千崎光郎
		短歌 歌集『夏耀』より	都甲真紗子
		満洲での「敗戦」	遠藤亜里紗
		東坎子 (安東) 監獄の 日々 (遺稿)	小林栄太郎
		鴨緑江	伊藤亮
		終戦後のある思い出	野田省三
		安東大和会だより	桜場弘久
		忘れ得ぬ日々	小田節子
		五十九年振りの安東	隈崎定
		兜小学校同期の友へ	佐藤庄一
		六十年振りに 安中を 訪問して	久保田満寿男
		大和五年会だより	大和五年会
		大和小学校同窓会 (つ たの会) 開催のお知らせ	つたの会
		安東高女 (緑水会) 報 告	馬場かよ子
		『満鉄創業百周年記念 大会』へのお誘い	満鉄会
		引揚六十周年記念行事 へのお誘い	善隣協会
		会員計報	編集委員会
		編集後記	編集委員会
		写真提供	池田武久
		写真提供	伊藤亮
		写真提供	遠藤節子
		写真提供	板垣正二
		写真提供	隈崎定
		写真提供	佐藤庄一
		写真提供	島田和朋
		写真提供	廣實憲次郎
		写真提供	丸井秀雄
		写真提供	丸尾敏夫
		写真提供	村山亘
		写真提供	柳原敏男
		写真提供	岡田和裕
		写真提供	大和田義明
		本文挿絵	川口浩良
51	2007/9/16	第五十一回安東会大会	編集委員会
		平成十八年度会計報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		追悼写真集 ◇板垣正 二氏 ◇壹岐憂郎氏 ◇三宅順也氏 ◇下條 政一氏	編集委員会
		父の愛した満洲・安東	石川武郎

		第二次世界大戦後の安 東での生活	丸尾敏夫
		「満鉄マンの父」と「満 州っこ」	鳥越敏憲
		「満鉄マンの父」余談	大和田義明
		私の、「夕日と拳銃」	原田青児
		「我的第一的故郷」安 東	岡田六郎
		徒然点描 ひとびとの 足音	千崎光郎
		短歌 歌集『夏耀』より	都甲真紗子
		安東に育てられた私	来栖琴子
		明治四十四年の安東	岡田和裕
		十七歳を生きて	土江義雄
		思い出すまゝに	富田一郎
		「飛鳥」と「集安」の つながり	前田桂子
		紀行・イスラムとヒン ドゥーの国々を巡って	池田昌之
		東と西の狭間で	堀敦子
		日中合作	沓澤虔太郎
		遙かなるバラード	島田和朋
		言葉の処方箋	岡田和裕
		満洲引揚げの実態につ いて	加藤聖文
		安東中学校「さよなら 同窓会」報告	平湯典幸
		「安中校歌の作詞者」 はどんな人?	植田英彦
		資料「朝鮮・安東修学 旅行」(昭和二年)	柳原敏男
		大和小学校同窓会 (つ たの会) 開催のお知らせ	つたの会
		安東高女 (緑水会) 報 告	馬場かよ子
		会員計報	編集委員会
		会員異動報告 新規加 入と訂正	編集委員会
		編集後記	編集委員会
		写真提供	石川武郎
		写真提供	丸尾敏夫
		写真提供	丸井秀雄
		写真提供	鳥越敏憲
		写真提供	梶浦敦
		写真提供	来栖琴子
		写真提供	柳原敏男
		写真提供	岡田和裕
		写真提供	大和田義明
		写真提供	日隈昭次郎
52	2008/11/2	第五十二回安東会大会	編集委員会
		平成十九年度会計報告	編集委員会

		寄付者芳名	編集委員会
		追悼写真集 小柳豊子氏	編集委員会
		追悼写真集 都甲惟孝氏	編集委員会
		安東会旅行記	池田武久
		安東からの引揚行	丸尾敏夫
		安東	唐津一
		思い出の米	伊藤あきら
		安東、忘れ得ぬこと「伊藤勘三さんのこと」	梶浦敦
		中国・満州俳壇・人と作品-原田青児-	阿部誠文
		短歌 歌集『夏耀』より	都甲真紗子
		忘れてはならないこと	岡田和裕
		安東の思い出	門脇椿峨
		あの時 あの頃 こんなことがあったのです	大和田義明
		思い出	廣津正子
		安東駅貨物取扱所	土江義雄
		思い出すままに	富田一郎
		満州引揚の思い出	坂部秘一
		「満州屋」のこと	川口浩良
		図書紹介 ◇紀行・華僑の住む国々を巡って	池田昌之
		図書紹介 ◇小さな灯火を遺して	笠貫静江
		『鉄道唱歌 満韓編』紹介	植田英彦
		安東高女（緑水会）だより	馬場かよ子
		大和小学校同窓会（つたの会）だより	つたの会
		会員計報	編集委員会
		編集後記	編集委員会
		写真提供	丸尾敏男
		写真提供	丸井秀雄
		写真提供	梶浦敦
		写真提供	川口浩良
		写真提供	日隈照次路
		写真提供	柳原敏男
		写真提供	廣津正子
		写真提供	岡田和裕
		写真提供	杉本克治
		写真提供	大和田義明
53	2009/11/7	第五十三回安東会大会	編集委員会
		平成二十年度会計報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		追悼写真集 千崎光郎氏	編集委員会
		追悼写真集 柳原敏男氏	編集委員会

		安東大和小学校の修学旅行	丸尾敏夫
		私の満州	石川武郎
		安東引き揚げの記	宮河清
		俳句雑誌「みちのく」終刊を決意するまで	原田青児
		短歌 歌集『夏耀』より	都甲真紗子
		満州国は発展途上国だった	岡田和裕
		脳梗塞顛末記	大和田義明
		終戦の日に	土江義雄
		「安東会」誕生の要因について	岡田六郎
		伊豆の山中に 中華料理店『丹東』を発見	川口浩良
		安東関係資料収集に関する・丹東市からの協力要請	法村香音子
		斉藤春子様を偲ぶ	前田桂子
		大和小学校同窓会『つたの会』報告	つたの会
		安東五年生だより	大和五年会
		図書紹介	編集委員会
		◇満鉄と満洲事変 意外史	岡田和裕
		◇満州・安東戦後物語『三股流の霧』	池田昌之
		満洲写真特集	編集委員会
		会員計報	編集委員会
		編集後記	編集委員会
		写真提供	丸尾敏夫
		写真提供	石川武郎
		写真提供	杉本克治
		写真提供	宮河清
		写真提供	宇都宮弘
		写真提供	前田桂子
		写真提供	岡田和裕
		写真提供	丸井秀雄
		写真提供	梶浦敦
		写真提供	鈴木裕充
		写真提供	高野多太彦
		写真提供	日隈照次路
		写真提供	大和田義明
54	2010/11/8	第五十四回安東会大会	編集委員会
		平成二十一年度会計報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		@ 安東から内地への旅	丸尾敏夫
		A たった一枚の写真	丸尾敏夫
		B 引揚げ後の安東とのかかわり	丸尾敏夫

		私の満洲残照録	宮河清
		二〇一〇年 安東会旅行記	池田武久
		それぞれの安東	田尻英雄
		ふるさと「五龍背」を訪れて	井上勲
		安東会旅行記	中野正憲
		一枚の写真	大西光子
		丹東は安東ではない	馬場永子
		幻の故郷 満洲・安東	田原宏通
		私の安東 安東浪頭小学校四年生ほか	片山登志男
		国境の町	原田青児
		安東の思い出あれこれ	大和田義明
		短歌 歌集「夏耀」より	都甲真紗子
		荊田ヨシ子さんの故国への道	土江義雄
		六十四年前の安東引揚げの思い出	高野多太彦
		不滅の金字塔 全国スケート大会優勝の記録	難波武成
		遺稿 素晴らしい滑走会	矢島節子
		安東スケート会のこと	吉田登紀子
		大和小学校同窓会『つたの会』だより	つたの会
		大和五年会たより	大和五年会
		新京市民の安東への避難行記録より抜粋	編集委員会
		会員計報	編集委員会
		編集後記	編集委員会
		写真提供	丸尾敏夫
		写真提供	宮河清
		写真提供	池田武久
		写真提供	田尻英雄
		写真提供	井上勲
		写真提供	中野正憲
		写真提供	大西光子
		写真提供	田原宏通
		写真提供	片山登志男
		写真提供	高野多太彦
		写真提供	難波武成
		写真提供	吉田登紀子
		写真提供	杉浦徹
		写真提供	丸井秀雄
		写真提供	梶浦淳
		写真提供	元野靖夫
		写真提供	杉本克治
		写真提供	大和田義明
55	2011/11/7	第五十五回安東会大会	編集委員会
		平成二十二年度会計報告	編集委員会

		寄付者芳名	編集委員会
		追悼 川崎瑛子氏	編集委員会
		百歳万歳 塩塚時男さんの百年をたどる	編集委員会
		特集 遠き日の安東の面影-復刻版「安東今昔談」山縣・望月・武蔵の三氏鼎談-	編集委員会
		父甲賀綏一と安東教会	甲賀和彦
		満州三都市の思い出 鞍山・哈爾濱・安東	丸尾敏夫
		再び国境の町	原田青児
		短歌 雲厚く（一部）	都甲真紗子
		団扇のうちわ（内輪）ばなし	梶浦敦
		故郷・安東を想う	土江義雄
		溥儀東行宮	高野多太彦
		安東から大阪へ 私の引き揚げ記	廣實平八郎
		満州の思い出	田尻昭治朗
		私の満洲残照録（続き）	宮河清
		図書紹介 ロシアから見た日露戦争 岡田和裕著	編集委員会
		大和小同窓会（つたの会）だより	つたの会
		会員計報	編集委員会
		安東会の運営についてあれこれ考えたこと	大和田義明
		編集後記	編集委員会
		写真提供	丸井秀雄
		写真提供	梶浦敦
		写真提供	高野多太彦
		写真提供	元野靖夫
		写真提供	杉本克治
		写真提供	大和田義明
		表紙	亀田勲
56	2012/11/5	第五十六回安東会大会報告	編集委員会
		寄付者芳名	編集委員会
		平成二十三年度会計報告	編集委員会
		鹿毛英子さんを悼む	馬場かよ子
		満洲へ活躍した三人の物語	大和田義明
		鴨緑江大鉄橋物語	岡田和裕
		引揚報告 大特集	
		短歌 都甲真紗子歌集より抄出	都甲真紗子
		「引揚者」	丸尾敏夫
		我が家の戦後安東滞在記	柳沢隆行
		遠い日の記憶	田尻英雄

「江月寮」昭和二十年 夏からの秋	田尻昭治朗
記憶の中の満洲	金澤毅
引揚げ体験記「蘇江の 月」	木崎マスエ
大和小学校三年黄色組	廣津正子
図書紹介	
ロシアから見た北方領 土 岡田和裕著	編集委員会
東北への眼差し 藤原 作弥著	編集委員会
大和小学校同窓会『つ たの会』報告	つたの会
終戦直前 安東に嫁い だ姉を尋ねて	編集委員会
会員計報	編集委員会
編集後記	編集委員会
写真提供	丸井秀雄
写真提供	梶浦敦
写真提供	影山治男
写真提供	辻井剛
写真提供	土井澄子
写真提供	岡田和裕
写真提供	丸尾敏夫
写真提供	柳沢隆行
写真提供	田尻英雄
写真提供	木崎和男
写真提供	元野靖夫
写真提供	杉本克治
写真提供	大和田義明
表紙	亀田勲

【備考】発行年月日に関して、1号・3～35号は、当該誌内書誌情報が「年月」のみの掲載となっており「日」は不明。